

# 現況と今後の展望（決算説明会資料）



ラウンドワン 南京江寧金鷹店  
中国 江蘇省南京市  
2022年7月8日オープン！

株式会社ラウンドワン

代表取締役 社長執行役員 杉野 公彦

東京証券取引所 プライム

Code Number: 4680

2022年11月11日



ラウンドワン ローズビル店  
米国 カリフォルニア州ローズビル  
2022年8月6日オープン！



ラウンドワン サウスヒル店  
米国 ワシントン州ピュアラップ  
2022年8月13日オープン！

# 連結決算の分析 第2四半期実績【2020年3月期(コロナ前)対比】



(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位	2020年3月期実績 (2019.4~2019.9)	2023年3月期実績 (2022.4~2022.9)	増減率 (%)
期末店舗数 ①	店舗数	137	152	+10.9

損益	ボウリング	120.5	118.8	△1.4
	アミューズメント	270.8	411.2	+51.9
	カラオケ・飲食	56.6	60.0	+6.0
	スポッチャ	68.1	69.1	+1.6
	クレッチャ	—	1.2	—
	その他	15.8	14.2	△10.0
	総売上	531.8	674.8	+26.9
	売上原価	456.9	584.3	+27.9
	売上総利益	74.9	90.5	+20.8
	販売費及び一般管理費	16.8	21.2	+26.4
	営業利益	58.1	69.2	+19.2
	営業外損益	△1.1	1.8	—
	経常利益 ②	57.0	71.1	+24.8
	売上高経常利益率	10.7%	10.5%	—
	特別損益 ③	△2.9	△0.3	—
税金等調整前当期純利益	54.0	70.8	+31.1	
法人税等	16.9	18.4	+8.5	
当期純利益	37.0	52.4	+41.4	

## ①【増減】

国内(99店舗)：出店 1店舗 退店 5店舗  
 米国(49店舗)：出店 17店舗 退店 2店舗  
 中国(4店舗)：出店 4店舗

## ②【経常利益の差異要因】※1

2020年3月期 第2四半期実績	経常利益	57.0億円
◆国内 経常損益		△27.0億円
◆【内訳】 販売促進費(アミューズ・景品費等)増加		△17.6億円
アミューズ機器リース料増加		△9.9億円
売上減少		△8.1億円
水道光熱費増加		△5.9億円
広告宣伝費減少		+5.1億円
仕入減少		+3.3億円
通信費減少		+2.4億円
その他費用等減少		+3.7億円
◆米国 経常損益 ※2		+47.1億円
◆中国 他		△6.0億円
2023年3月期 第2四半期実績	経常利益	71.1億円

※1 ロイヤリティを含めない経常利益で比較を行っております。  
 2020年3月期第2四半期 実績 国内：51.5億円、米国：5.6億円  
 2023年3月期第2四半期 実績 国内：24.5億円、米国：52.7億円  
 ロイヤリティを含めた経常利益は下記の通りです。  
 2020年3月期第2四半期 実績 国内：52.6億円、米国：4.5億円  
 2023年3月期第2四半期 実績 国内：36.7億円、米国：40.5億円

## ※2 米国 1店舗あたりの損益比較

2020年3月期第2四半期実績 (稼働月数195ヶ月)  
 売上 2.9億円、売上総利益 0.3億円  
 2023年3月期第2四半期実績 (稼働月数281ヶ月)  
 売上 5.2億円、売上総利益 1.3億円

## ③【特別損益の内訳】

2020年3月期第2四半期実績 特別損益 △2.9億円  
 ・固定資産除却損等 △2.9億円  
 2023年3月期第2四半期実績 特別損益 △0.3億円  
 ・新株予約権戻入益 +0.8億円  
 ・固定資産除却損等 △1.1億円

# 連結決算の分析 第2四半期実績【計画対比】



(単位:億円) ※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位	2023年3月期 計画 (2022.4~2022.9)	2023年3月期 実績 (2022.4~2022.9)	増減率 (%)
期末店舗数	店舗数	152	152	—

損益	ボウリング	117.9	118.8	+0.8
	アミューズメント	386.4	411.2	+6.4
	カラオケ・飲食	57.3	60.0	+4.7
	スポッチャ	70.3	69.1	△1.7
	クレッチャ	1.4	1.2	△15.7
	その他	13.9	14.2	+1.9
	総売上	647.6	674.8	+4.2
	売上原価	559.5	584.3	+4.4
	売上総利益	88.0	90.5	+2.9
	販売費及び一般管理費	21.5	21.2	△1.5
	営業利益	66.4	69.2	+4.3
	営業外損益	0.4	1.8	+323.2
	経常利益①	66.8	71.1	+6.4
	売上高経常利益率	10.3%	10.5%	—
	特別損益②	△0.5	△0.3	—
税金等調整前当期純利益	66.3	70.8	+6.8	
法人税等	17.7	18.4	+4.1	
当期純利益	48.6	52.4	+7.8	

## ①【経常利益の差異要因】※1

2023年3月期 第2四半期計画	経常利益	66.8億円
◆国内経常損益		△8.1億円
【内訳】		
販売促進費(アミューズ・景品費等)増加		△1.9億円
水道光熱費増加		△1.6億円
売上増加		+1.4億円
アミューズ機器リース料増加		△1.4億円
広告宣伝費増加		△1.1億円
通信費増加		△0.8億円
消耗品費増加		△0.8億円
その他費用等増加 ※2		△1.9億円
◆米国経常損益		+14.3億円
【内訳】		
売上増加		+16.5億円
人件費増加		△2.1億円
消耗品費増加		△1.7億円
その他費用等減少 ※2		+1.6億円
◆中国 他		△1.9億円
2023年3月期 第2四半期実績	経常利益	71.1億円

※1 ロイヤリティを含めない経常利益で比較を行っております。  
 2023年3月期第2四半期 計画 国内:32.6億円、米国:38.4億円  
 2023年3月期第2四半期 実績 国内:24.5億円、米国:52.7億円  
 ロイヤリティ含めた経常利益は下記の通りです。  
 2023年3月期第2四半期 計画 国内:43.3億円、米国:27.6億円  
 2023年3月期第2四半期 実績 国内:36.7億円、米国:40.5億円

※2 為替変動による利益増加分を含んでおります。

## ②【特別損益の内訳】

2023年3月期第2四半期実績 特別損益 △0.3億円  
 ・新株予約権戻入益 +0.8億円  
 ・固定資産除却損等 △1.1億円

# 2023年3月期 連結修正計画 出退店数と損益

前回修正計画とは、2022年8月5日開示の計画数値です。

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

前回修正計画から第2四半期の実績数値を反映し、下期の計画を修正しております。(詳細は次項に記載)

		単位	2023年3月期 前回修正計画				2023年3月期 今回修正計画			
			連結	国内	米国	中国	連結	国内	米国	中国
店舗	新規出店数	店舗数	7	1	4	2	6	1	4	1
	退店数	店舗数	1	—	—	—	3	1	1	—
	総店舗数(期末)	店舗数	155	100	50	5	152	99	49	4
損益	ボウリング	億円	249.8	190.7	57.0	2.0	256.0	192.1	62.6	1.2
	アミューズメント	億円	775.8	467.0	296.3	12.3	834.4	476.8	351.7	5.7
	カラオケ・飲食	億円	122.2	61.4	60.0	0.7	136.2	67.0	68.6	0.5
	スポッチャ	億円	147.3	133.2	9.6	4.4	148.9	134.2	11.7	2.8
	クレッチャ	億円	3.0	3.0	—	—	2.8	2.8	—	—
	その他	億円	27.9	27.8	—	0.0	29.4	29.4	—	0.0
	総売上	億円	1,326.2	883.3	423.1	19.5	1,407.9	902.5	494.7	10.4
	営業利益	億円	160.5	96.4	70.1	△5.8	173.1	78.4	106.4	△11.4
	経常利益 ※1	億円	157.8	96.4	68.3	△6.8	171.7	79.6	104.4	△12.4
	売上高経常利益率	%	11.9%	10.9%	16.1%	—	12.2%	8.8%	21.1%	—
特別損益	億円	△7.4	△0.9	△0.0	△6.3	※2 △7.4	△0.3	△0.4	△6.6	
税金等調整前当期純利益	億円	150.3	95.4	68.2	△13.2	164.3	79.3	103.9	△19.1	
法人税等	億円	38.2	26.0	12.1	—	47.1	26.2	20.7	—	
当期純利益	億円	112.0	69.3	56.0	△13.2	117.2	53.0	83.2	△19.1	

(注) ※1 国内と米国は、ロイヤリティを含めない経常利益を記載しております。

ロイヤリティを含めた場合、 前回修正計画：国内経常利益 117.5億円、米国経常利益 47.1億円

今回修正計画：国内経常利益 104.3億円、米国経常利益 79.7億円 となります。

※2 特別損益：△7.4億円(減損損失 △6.6億円、固定資産除却損等 △1.6億円、新株予約権戻入益 +0.8億円)

【換算レート】 前回修正計画：1ドル=125.00円、1元=19.20円 今回修正計画：1ドル=134.04円、1元=19.89円

# 2023年3月期 連結修正計画 策定根拠



前回修正計画とは、2022年8月5日開示の計画数値です。

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

【連結】通期 経常利益 計画比 +13.9億円 [前回修正計画 157.8億円 ⇒ 今回修正計画 171.7億円]

## 【国内】計画比 △16.8億円の主な要因

前回修正計画 経常利益	96.4億円
【内訳】 売上増加	+19.1億円
販売促進費(アミューズ'景品費等)増加	△9.9億円
アミューズ機器リース料増加	△5.7億円
人件費増加	△5.5億円
水道光熱費増加	△5.0億円
通信費増加	△3.8億円
その他費用等増加	△6.0億円
今回修正計画 経常利益	79.6億円

## 【米国】計画比 +36.1億円の主な要因

前回修正計画 経常利益	68.3億円
【内訳】 売上増加	+45.3億円
人件費増加	△9.5億円
販売促進費(アミューズ'景品費等)増加	△2.3億円
消耗品費増加	△1.8億円
その他費用等減少	+4.4億円
今回修正計画 経常利益	104.4億円

【国内】現状の売上に基づき、売上増加。  
アミューズメント部門において、クレーンゲームの売上が増加している為、アミューズ景品費増加。  
昨今の電気代高騰を鑑み、水道光熱費増加。

【米国】現状の売上に基づき、売上と各費用増加。

【中国】店舗オープンスケジュールの見直し。(新規出店数を2店舗から1店舗へ減少)  
現在の新型コロナウイルス感染症拡大による営業状況を加味し、売上と費用を修正。

ロイヤリティを含めない経常利益を記載しております。

ロイヤリティを含めた場合、**前回修正計画**：国内経常利益 117.5億円、米国経常利益 47.1億円

**今回修正計画**：国内経常利益 104.3億円、米国経常利益 79.7億円 となります。

# 国内売上及び国内既存店2020年3月期(コロナ前)対比



前回修正計画とは、2022年8月5日開示の計画数値です。

## 国内売上 実績と計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位	第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期		下期	通期
		実績	前回修正計画	実績	増減率(%)	前回修正計画	実績	増減率(%)	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画	
		ボウリング	億円	43.2	46.5	48.1	+3.4	89.7	91.3	+1.7	43.3	57.4	100.7
アミューズメント	億円	101.8	124.4	125.2	+0.6	226.2	227.0	+0.3	117.3	132.4	249.7	476.8	
カラオケ	億円	14.3	15.7	16.5	+5.3	30.0	30.8	+2.8	16.7	19.3	36.1	67.0	
スポッチャ	億円	28.6	35.1	33.3	△5.1	63.7	61.9	△2.8	28.5	43.6	72.2	134.2	
クレッチャ	億円	0.6	0.8	0.6	△27.3	1.4	1.2	△15.7	0.7	0.8	1.5	2.8	
その他	億円	6.8	7.0	7.3	+4.0	13.9	14.2	+2.1	7.3	7.8	15.1	29.4	
総売上	億円	195.5	229.7	231.2	+0.6	425.3	426.7	+0.3	214.1	261.5	475.7	902.5	
各期末 国内全店舗数		99	99	99	—	99	99	—	99	99	99	99	

## 国内既存店2020年3月期(コロナ前)対比 実績と計画

※%は四捨五入表示

	単位	第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期※		下期	通期
		実績	前回修正計画	実績	増減率(%)	前回修正計画	実績	増減率(%)	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画	
		ボウリング	%	△15.8	△14.0	△11.2	+2.8	△14.9	△13.5	+1.4	△6.5	△8.9	△7.9
アミューズメント	%	+7.0	+14.2	+15.1	+0.9	+10.8	+11.3	+0.5	+33.1	+27.6	+30.1	+20.4	
カラオケ	%	△18.2	△18.3	△14.0	+4.3	△18.2	△16.0	+2.2	+2.9	△3.8	△0.8	△8.4	
スポッチャ	%	△13.7	△3.2	△8.2	△5.0	△8.2	△10.8	△2.6	+7.1	△1.2	+1.9	△4.4	
その他	%	△6.1	△9.6	△6.1	+3.5	△7.9	△6.1	+1.8	+3.7	△4.4	△0.6	△3.4	
総売上	%	△4.8	+1.0	+1.8	+0.8	△1.7	△1.3	+0.4	+15.5	+8.9	+11.8	+5.2	
土日祝日数2020年3月期対比	日数	△2	±0	±0	—	△2	△2	—	+1	△3	△2	△4	
各期末 国内既存店舗数		98	98	98	—	98	98	—	98	97	97	97	

※2020年3月は新型コロナウイルス感染症の影響を受けている為、2019年3月の売上と置き換えて比較しております。

# 米国売上及び米国既存店2020年3月期(コロナ前)対比



前回修正計画とは、2022年8月5日開示の計画数値です。

## 米国売上 実績と計画

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

	単位	前期							後期			
		第1四半期		第2四半期			上期		第3四半期	第4四半期	下期	通期
		実績	前回修正計画	実績	増減率(%)	前回修正計画	実績	増減率(%)	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画
ポウリング	億円	12.7	14.6	14.2	△2.6	27.3	26.9	△1.4	15.5	20.1	35.6	62.6
アミューズメント	億円	82.9	72.7	99.1	+36.2	155.7	182.1	+16.9	75.5	94.0	169.6	351.7
飲食・パーティー等	億円	13.8	13.2	15.0	+14.4	27.0	28.9	+7.0	15.9	23.7	39.6	68.6
スポッチャ	億円	2.4	2.4	3.4	+44.0	4.8	5.9	+21.7	2.5	3.2	5.8	11.7
総売上	億円	112.0	103.0	131.9	+28.1	215.0	244.0	+13.4	109.6	141.1	250.7	494.7
各期末 米国全店舗数		47	49	49	—	49	49	—	48	49	49	49

※ 前回修正計画1ドル=125.00円 今回修正計画・実績1ドル=134.04円で算出しております。

## 米国既存店2020年3月期(コロナ前)対比 実績と計画

※ドル比較にて算出、%は四捨五入表示

	単位	前期							後期			
		第1四半期		第2四半期			上期		第3四半期	第4四半期※	下期	通期
		実績	前回修正計画	実績	増減	前回修正計画	実績	増減	修正計画	修正計画	修正計画	修正計画
ポウリング	%	+22.9	+32.0	+29.4	△2.6	+27.4	+26.1	△1.3	+35.3	+49.3	+42.8	+34.8
アミューズメント	%	+37.2	+19.1	+45.6	+26.5	+28.0	+41.5	+13.5	+24.0	+18.3	+20.8	+30.4
飲食・パーティー等	%	△13.2	△18.6	△15.9	+2.7	△15.9	△14.6	+1.3	△20.1	+6.7	△6.0	△9.8
総売上	%	+28.1	+15.9	+34.1	+18.2	+22.0	+31.1	+9.1	+17.8	+21.9	+20.1	+25.2
各期末 米国既存店舗数		30	32	32	—	32	32	—	34	26	26	26

※ 2020年3月は新型コロナウイルス感染症の影響を受けている為、2019年3月の売上と置き換えて比較しております。

# 2023年3月期 米国新リース会計基準適用

2022年8月5日開示資料から変更していません。

2023年3月期末決算より、米国の店舗賃貸借契約において、新たな会計基準であるASC Topic842を適用いたします。  
ASC Topic842の適用開始に伴う影響額に関しては現在算出中であり、算出出来次第開示いたしますが、現時点で想定される主な影響は下記の通りです。

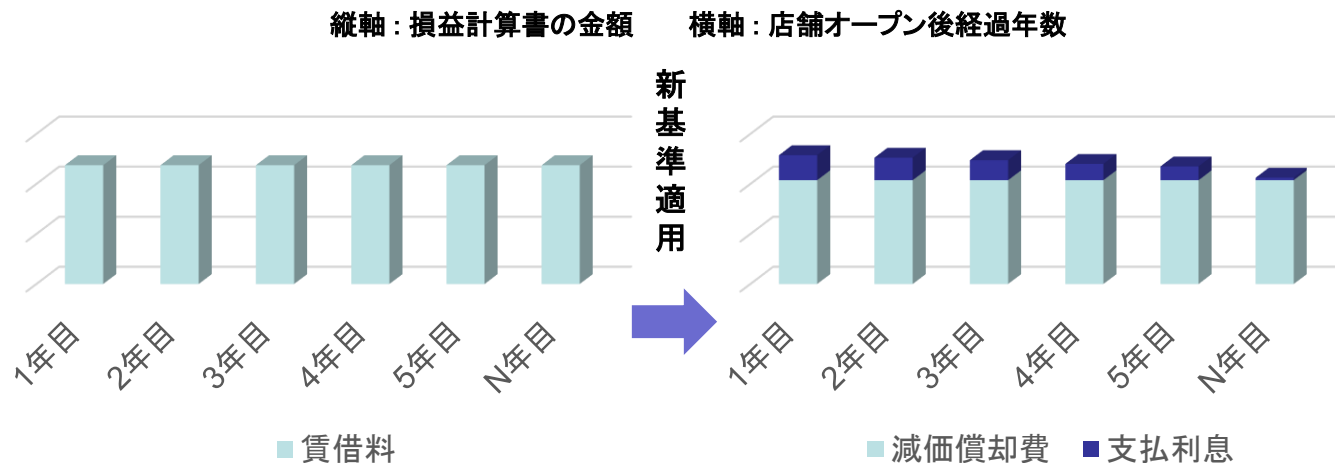
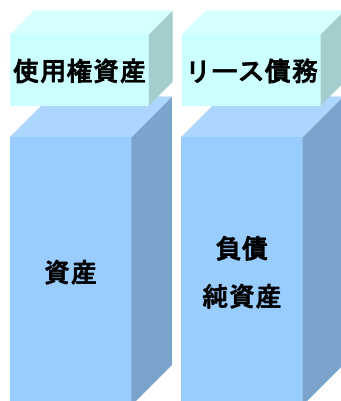
## 貸借対照表への影響

米国各店舗の賃貸借契約に基づく店舗使用权を資産計上し、  
将来の支払家賃をリース債務として計上する為、使用权資産(有形固定資産)とリース債務が増加。

## 損益計算書・キャッシュフロー計算書への影響

賃借料の計上が減少し、減価償却費と支払利息が増加。  
営業活動によるキャッシュフローが増加し、財務活動によるキャッシュフローが減少。  
過年度の累積的影響額については利益剰余金の期首残高にて調整。

### 影響イメージ





# 2023年3月期 連結修正計画 キャッシュ・フロー



連結計画修正に伴い一部数値を変更しております。

※0.1億円未満切捨表示

		単位	2022年3月期実績	2023年3月期修正計画
資金	税金等調整前当期純利益	億円	42.7	164.3
	法人税等支払額	億円	+1.5	△15.2
	その他の増減額	億円	+64.2	+7.4
	配当金額	億円	△18.4	△20.9
	減価償却費	億円	+164.4	+200.2
	リース債務の返済額	億円	△96.0	△113.1
	簡易キャッシュ・フロー	億円	+158.5	+222.6
	設備投資額(リース取引を除く) ①	億円	△53.7	△86.6
	簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	+104.7	+136.0
	現預金残高 ②	億円	463.1	533.6
	有利子負債残高(リース債務除く)	億円	495.0	429.5
	実質有利子負債残高	億円	31.9	△104.0

(注) ①2022年3月期実績の設備投資額 △53.7億円の内訳

◆新規店舗：△42.3億円(国内：△8.3億円、海外：△34.0億円) ◆既存店舗：△11.4億円(国内：△6.8億円、海外：△4.6億円)

2023年3月期計画の設備投資額 △86.6億円の内訳

◆新規店舗：△38.8億円(国内：△8.0億円、海外：△30.8億円) ◆既存店舗：△47.8億円(国内：△11.8億円、海外：△36.0億円)

②2020年5月1日に開示しておりますコミットメントライン契約の160億円に関しましては、取引期限を2023年4月末まで延長しております。

# 資産等の推移(連結)

連結計画修正に伴い一部数値を変更しております。

※1億円未満切捨、%は四捨五入表示

3月期	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 修正計画
総資産	1,115億円	1,045億円	1,017億円	1,068億円	1,173億円	1,358億円	1,505億円	1,576億円	1,635億円
純資産	516億円	497億円	508億円	567億円	626億円	651億円	408億円	546億円	642億円
自己資本比率	46.3%	47.6%	50.0%	53.0%	53.3%	47.8%	27.0%	34.4%	39.3%
現預金残高	277億円	231億円	201億円	234億円	225億円	345億円	448億円	463億円	533億円
有利子負債残高	270億円	228億円	164億円	137億円	135億円	274億円	672億円	495億円	429億円
実質有利子負債残高①	△6億円	△3億円	△37億円	△97億円	△90億円	△71億円	223億円	31億円	△104億円
リース債務残高	163億円	160億円	179億円	155億円	190億円	182億円	169億円	210億円	238億円
リース債務含実質有利子負債残高②	156億円	156億円	142億円	58億円	100億円	111億円	393億円	242億円	134億円
当該年度新規リース契約額	71億円	88億円	109億円	80億円	130億円	94億円	59億円	125億円	141億円

(注)① 『実質有利子負債残高』=『有利子負債残高』-『現預金残高』

② 『リース債務含実質有利子負債残高』=『実質有利子負債残高』+『リース債務残高』

※ 上記のリースとはアミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

# 損益推移

## 損益の推移（連結）

連結計画修正に伴い一部数値を変更しております。

（単位：億円）※1億円未満切捨、%は四捨五入表示

3月期	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年修正計画
期末店舗数	114	118	122	122	129	137	144	145	149	152
総売上	842	839	835	877	959	1,013	1,047	609	964	1,407
経常利益※	78	61	54	58	102	112	87	△198	53	171
経常利益率	9.3%	7.3%	6.5%	6.7%	10.7%	11.1%	8.3%	—	5.6%	12.2%
当期純利益	△197	△45	4	27	84	71	47	△179	39	117
ROI(投下資本利益率)①	5.1%	5.9%	5.9%	6.8%	12.0%	12.4%	8.5%	—	4.7%	16.3%
ROE(自己資本利益率)②	—	—	0.9%	5.4%	15.6%	12.0%	7.5%	—	8.3%	19.7%
ROA(総資産利益率)③	—	—	0.4%	2.7%	8.1%	6.4%	3.8%	—	2.6%	7.3%

①ROI計算式：経常利益 ÷ [(期首純資産 + 期末純資産) ÷ 2] + [(期首リース債務含有利子負債 + 期末リース債務含有利子負債) ÷ 2]

②ROE計算式：当期純利益 ÷ [(期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2]

③ROA計算式：当期純利益 ÷ [(期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2]

※過年度の経常利益の最高額は、2007年3月期の163億円となっております。

## 損益の推移（国内）

3月期	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年修正計画
期末店舗数	111	113	113	107	108	105	103	100	99	99
総売上	829	819	783	805	843	849	842	533	637	902
経常利益	78	62	50	53	92	96	88	△114	21	79
経常利益率	9.4%	7.6%	6.5%	6.6%	11.0%	11.4%	10.5%	—	3.4%	8.8%
当期純利益	△196	△44	2	28	75	64	53	△98	13	53

## 損益の推移（米国）

3月期	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年修正計画
期末店舗数	3	5	9	15	21	32	41	44	46	49
総売上	12	19	51	72	115	163	205	76	321	494
経常利益	0	△0	3	5	9	15	0	△76	45	104
経常利益率	1.0%	—	6.7%	7.1%	8.7%	9.4%	0.2%	—	14.1%	21.1%
当期純利益	△0	△0	2	△1	8	7	△4	△74	30	83

# 既存店売上前年比の推移(国内)

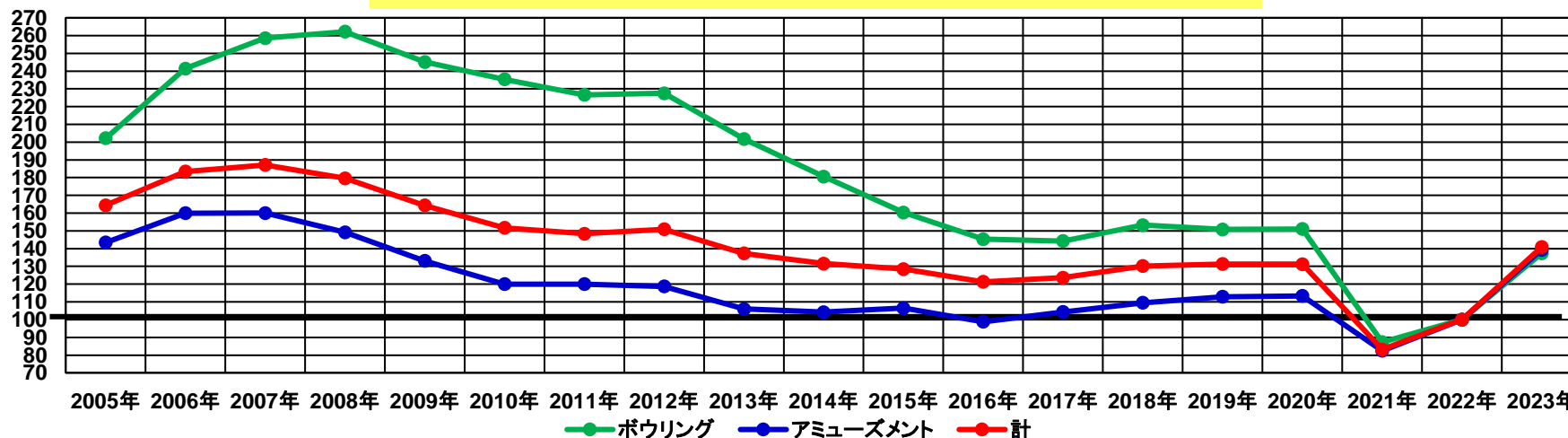
連結計画修正に伴い数値を変更しております。

(単位：%)

3月期	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年 修正計画
ボウリング	△10.7	+19.4	+7.1	+1.4	△6.5	△4.0	△3.7	+0.4	△11.3	△10.5	△11.2	△9.4	△0.7	+6.2	△1.6	+0.2	△42.2	+14.5	+37.3
アミューズメント	△6.2	+11.5	+0.1	△6.8	△10.8	△9.8	+0.0	△1.1	△10.7	△1.7	+2.2	△7.2	+5.5	+5.0	+3.1	+0.4	△27.2	+21.2	+39.3
カラオケ	-	△4.5	+4.0	△1.2	△7.3	△13.1	+3.4	+15.8	△3.7	△1.8	+0.4	△7.4	+0.6	+1.6	△0.7	△1.3	△52.0	+6.1	+84.3
スポッチャ	-	-	-	△16.1	△9.8	△9.2	△4.5	+7.5	+0.2	+5.1	+3.7	+5.0	△2.5	+8.1	△0.4	△3.8	△49.6	+41.3	+41.0
クレッチャ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△13.2
その他	△14.3	△11.3	△9.2	+13.2	+11.4	△3.9	△14.5	+1.3	△6.6	△9.9	△1.8	+9.9	+1.2	+0.7	+1.9	+10.6	△22.5	+0.3	+24.8
総売上	△9.1	+11.6	+2.0	△4.0	△8.5	△7.7	△2.2	+1.7	△9.0	△4.2	△2.3	△5.6	+1.9	+5.3	+0.9	△0.1	△36.6	+20.2	+40.9
既存店舗数	40	46	57	69	79	89	104	106	108	111	111	112	105	107	104	103	103	98	98

(単位：%)

既存店国内売上前年比の推移 (2022年3月期実績を100とした場合)



※ 2005年3月期まではカラオケ売上を『その他』に含んでおります。

# 既存店舗売上対策



## 国内既存店売上対策

### ◆コラボキャンペーンの開催◆

- ・ボウリング、カラオケにてアーティストやアニメ等との期間限定コラボキャンペーンを実施中。  
コラボドリンクのご注文やコラボパックのご利用でオリジナルグッズをプレゼントしており、今後も続々と企画を開催予定。



### ◆ROUND1 LIVEを使ったリモートイベントの開催◆

- ・『スペチャレ』『ラウチャレ』…人気プロボウラーが参加するボウリング大会をオンラインで開催。
- ・『リモ練』…毎週月～金にプロボウラーがテーマに沿ったレッスンを配信。
- ・『ファンイベント』…アイドルやインフルエンサーが主催するボウリングやカラオケのオンラインイベントを開催。

### ◆お子様・小中学生向けキャンペーン◆

- ・『小中学生無料キャンペーン』…ボウリング、カラオケ、アミューズメント(メダル)にて中学生以下を対象に実施中。
- ・『KIDSリモ練』…小中学生を対象として無料でボウリングのリモートレッスンを実施。今後も長期休暇期間中に実施予定。

### ◆ボウリングイベント及びキャンペーンの開催◆

- ・『健康ボウリング教室』…各店舗 160名のボウラー×99店舗=約1.6万人が参加。
- ・『ラウンドワンドリームゲーム』…過去に実施した「ラウンドワンクラシック」をベースとしたボウリングの大会で、12月から予選会を開催。
- ・『We ♥ BOWLING キャンペーン』…来店ごとにスタンプを集めることで、マイボールやマイシューズをお得に購入できるキャンペーンを、10月以降リニューアルして実施中。



©Bandai Namco Amusement Inc.

### ◆アミューズメントの新機種導入◆

- ・『チェイスチェイスジョーカーズ』…ビデオゲーム(コナミアミューズメント) 2022年12月より稼働予定。
- ・『MUSIC DIVER』…ラウンドワン専用音楽ゲーム(タイトー) 2022年12月より順次稼働予定。
- ・『クレナ3』…クレーンゲーム(バンダイナムコアミューズメント) 2022年冬より順次稼働予定。



© TAITO CORPORATION 2022  
ALL RIGHTS RESERVED.

©Konami Amusement

## 米国既存店売上対策

### ◆アミューズメントの新機種導入◆

- ・クレーンゲームを中心に、音楽ゲーム、リデンブションゲーム等の様々な新機種を導入予定。

# ギガクレーンゲームスタジアム店舗



※2022年10月24日時点

※イーアス春日井店は、2021年10月のオープン時からギガクレーンゲームスタジアム店舗として営業しております。

## 『ギガクレーンゲームスタジアム』とは？

既存店舗の一部エリアを改装し、クレーンゲーム機を合計約300台～600台設置したアミューズメント施設。  
ラウンドワンでしか手に入らない限定プライズをはじめ、ご当地お菓子や流行りのレトロプライズなど、種類豊富な景品ラインナップを展開。

## ギガクレーンゲームスタジアム化改装済店舗と機器設置台数 計56店舗

改装時期	店舗名 / 地域	設置台数	改装時期	店舗名 / 地域	設置台数	改装時期	店舗名 / 地域	設置台数
2021年6月	富士店 / 静岡県	547台	2022年3月	郡山店 / 福島県	312台	2022年7月	市原店 / 千葉県	298台
2021年8月	金沢店 / 石川県	368台	2022年3月	京都伏見店 / 京都府	357台	2022年7月	徳島万代店 / 徳島県	321台
2021年8月	堺駅前店 / 大阪府	368台	2022年3月	熊本店 / 熊本県	336台	2022年7月	草加店 / 埼玉県	290台
2021年9月	上尾店 / 埼玉県	290台	2022年3月	福島店 / 福島県	336台	2022年7月	高松店 / 香川県	298台
2021年10月	イーアス春日井店 / 愛知県	394台	2022年3月	盛岡店 / 岩手県	308台	2022年9月	沖縄宜野湾店 / 沖縄県	213台
2021年11月	新潟店 / 新潟県	331台	2022年3月	姫路飾磨店 / 兵庫県	352台	2022年9月	沖縄南風原店 / 沖縄県	332台
2021年11月	札幌白石本通店 / 北海道	279台	2022年3月	前橋店 / 群馬県	317台	2022年9月	高知店 / 高知県	291台
2021年11月	札幌北21条店 / 北海道	330台	2022年3月	さいたま栗橋店 / 埼玉県	337台	2022年10月	城東放出店 / 大阪府	273台
2021年11月	長野店 / 長野県	311台	2022年3月	宇都宮店 / 栃木県	336台			
2021年12月	中川1号線店 / 愛知県	337台	2022年3月	宮崎店 / 宮崎県	333台			
2021年12月	旭川店 / 北海道	296台	2022年4月	ららぽーと湘南平塚店 / 神奈川県	299台			
2021年12月	半田店 / 愛知県	348台	2022年4月	堺中央環状店 / 大阪府	351台			
2021年12月	函館店 / 北海道	293台	2022年4月	川崎大師店 / 神奈川県	284台			
2022年1月	アリオ柏店 / 千葉県	369台	2022年5月	山梨石和店 / 山梨県	284台			
2022年1月	ダイバーシティ東京プラザ店 / 東京都	301台	2022年5月	名古屋西春店 / 愛知県	315台			
2022年2月	博多半道橋店 / 福岡県	349台	2022年6月	鹿児島島店 / 鹿児島県	318台			
2022年2月	佐賀店 / 佐賀県	356台	2022年6月	岡山妹尾店 / 岡山県	300台			
2022年2月	ららぽーと新三郷店 / 埼玉県	310台	2022年6月	さいたま上里店 / 埼玉県	299台			
2022年2月	小倉店 / 福岡県	334台	2022年6月	静岡駿河店 / 静岡県	299台			
2022年2月	和歌山店 / 和歌山県	319台	2022年6月	大分店 / 大分県	299台			
2022年2月	秋田店 / 秋田県	341台	2022年6月	岸和田店 / 大阪府	300台			
2022年2月	入間店 / 埼玉県	332台	2022年6月	福山店 / 広島県	298台			
2022年2月	朝霞店 / 埼玉県	315台	2022年6月	仙台苦竹店 / 宮城県	300台			
2022年2月	高槻店 / 大阪府	353台	2022年7月	枚方店 / 大阪府	256台			

今後の改装スケジュール(予定) 計10店舗		
改装時期	店舗名 / 地域	設置台数
2022年11月	浜松店 / 静岡県	350台
2022年11月	みえ川越IC店 / 三重県	320台
2022年11月	豊橋店 / 愛知県	300台
2022年12月	モレラ岐阜店 / 岐阜県	300台
2022年12月	梅田店 / 大阪府	320台
2022年4Q	府中本町駅前店 / 東京都	320台
2022年4Q以降	東大阪店 / 大阪府	320台
2022年4Q以降	南砂店 / 東京都	300台
2022年4Q以降	守口店 / 大阪府	300台
2022年4Q以降	ららぽーと和泉店 / 大阪府	300台
2022年4Q以降	武蔵村山店 / 東京都	300台

# 出店計画

## 2022年4月以降のオープン予定店舗

出店国	店舗名 / 出店予定地域	営業面積	SP	オープン時期
日本	所沢店 / 埼玉県所沢市	9,726㎡	●	2023年春オープン予定
米国	ペンブロークレイクス店 / フロリダ州ペンブロークパインズ	9,442㎡	●	2022年6月オープン済
	ローズビル店 / カリフォルニア州ローズビル	4,164㎡		2022年8月オープン済
	サウスヒル店 / ワシントン州ピュアラップ	4,834㎡		2022年8月オープン済
	ノーススター店 / テキサス州サンアントニオ	5,193㎡		2022年度4Qオープン予定
	ダンベリーフェア店 / コネチカット州ダンベリー	5,703㎡		2023年度オープン予定
	アローヘッド店 / アリゾナ州グレンデール	7,722㎡	●	2023年度オープン予定
中国	南京江寧金鷹店 / 江蘇省南京市	6,176㎡	●	2022年7月オープン済
	5号店	—	●	2023年度以降オープン予定

※ 店舗名は、仮称で記載しております。

※ "SP"欄に"●"のある店舗は、スポッチャタイプにて出店を予定しております。

※ 米国は上記の他に11店舗が現在リース契約締結交渉中です。

※ 中国5号店は現在リース契約締結交渉中です。

# 海外店舗の現況と今後の出店方針



## 今後の出店方針について

【米国】 経済の回復が確認できたことから、積極的な出店を行ってまいります。

【中国】 早期に10店舗程度の出店を目指しており、収支状況や国の情勢を見て、随時検討してまいります。

## 米国 収支状況

2022年5月11日開示資料から変更していません。

区分		好調店舗	平均店舗	低調店舗
年間 収 支	総売上	860万ドル(約10.8億円)	660万ドル(約8.2億円)	450万ドル(約5.6億円)
	売上総利益(初年度)	160万ドル(約2.0億円)	20万ドル(約0.3億円)	△120万ドル(約△1.5億円)
	売上総利益(2年目以降)	260万ドル(約3.3億円)	120万ドル(約1.5億円)	△20万ドル(約△0.3億円)
	売上総利益率 (2年目以降)	30.2%	18.1%	—

※ 初年度の売上総利益は開業費、会計上の工事期間賃料を含みます。

※ 平均店舗は全店舗での平均値となっております。

※ 2023年3月期当初予算数値(2022年5月11日開示数値)をもとに作成しております。

※ 収支状況と色分けは年1回期末に更新いたします。



# 米国店舗の現況

## 【2022年10月末現在オープン済の49店舗】

オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積	SP
2010年8月	プエンテヒルズ店 / カリフォルニア州	9,717㎡	●
2012年9月	モレノバレー店 / カリフォルニア州	4,060㎡	
2013年8月	レイクウッド店 / カリフォルニア州	3,976㎡	
2014年12月	アーリントン・パークス店 / テキサス州	5,933㎡	
2015年5月	メインプレイス店 / カリフォルニア州	3,716㎡	
2015年7月	サウスセンター店 / ワシントン州	3,973㎡	
2015年9月	イーストリッジ店 / カリフォルニア州	4,759㎡	
2016年5月	グレイブバインミルズ店 / テキサス州	7,493㎡	
2016年8月	サンバレー店 / カリフォルニア州	4,891㎡	
2016年12月	エクストン店 / ペンシルベニア州	5,423㎡	
2017年1月	サウスウエスト店 / コロラド州	5,811㎡	
2017年3月	ストーンクレスト店 / ジョージア州	4,645㎡	
2017年3月	フォックスバレー店 / イリノイ州	4,724㎡	
2017年7月	ブロードウェイ店 / ニューヨーク州	5,092㎡	
2017年9月	クリスタルラン店 / ニューヨーク州	4,212㎡	
2017年10月	グレイトレイクスクロッシング店 / ミシガン州	5,488㎡	
2017年11月	ノースウッド店 / イリノイ州	5,110㎡	
2018年1月	フォーシーズンズ店 / ノースカロライナ州	5,649㎡	
2018年3月	グレイトレイクス店 / オハイオ州	4,659㎡	
2018年6月	メイン店 / メイン州	4,025㎡	
2018年6月	コロナドセンター店 / ニューメキシコ州	4,891㎡	
2018年8月	サウスタウンセンター店 / ユタ州	4,645㎡	
2018年9月	ミルクリーク店 / ペンシルベニア州	4,649㎡	
2018年11月	ジェファーソン店 / ケンタッキー州	4,645㎡	
2018年12月	ゲートウェイ店 / ネブラスカ州	4,462㎡	

オープン時期	店舗名 / 地域	営業面積	SP
2018年12月	ノースリバーサイドパーク店 / イリノイ州	4,189㎡	
2019年2月	サウスリッジ店 / ウィスコンシン州	4,191㎡	
2019年3月	ノースリッジ店 / カリフォルニア州	4,789㎡	
2019年3月	ホールヨーク店 / マサチューセッツ州	4,793㎡	
2019年3月	テメキュラプロムナード店 / カリフォルニア州	4,520㎡	
2019年7月	サウスランド店 / カリフォルニア州	4,540㎡	
2019年8月	メドーウッド店 / ネバダ州	3,836㎡	
2019年10月	パークプレイス店 / アリゾナ州	4,696㎡	
2019年11月	メドーズ店 / ネバダ州	3,948㎡	
2019年11月	フェアフィールド commons店 / オハイオ州	4,805㎡	
2019年12月	タウンソントウンセンター店 / メリーランド州	4,907㎡	
2019年12月	ファッションディストリクト店 / ペンシルベニア州	5,396㎡	
2020年2月	バレーリバーセンター店 / オレゴン州	5,653㎡	
2020年3月	バーバンクタウンセンター店 / カリフォルニア州	3,981㎡	
2020年7月	タウンイーストスクエア店 / カンザス州	3,781㎡	
2020年9月	ポトマックミルズ店 / バージニア州	4,583㎡	
2020年10月	デプトフォード店 / ニュージャージー州	4,568㎡	
2021年2月	カンバーランド店 / ジョージア州	7,767㎡	●
2021年3月	パークシティセンター店 / ペンシルベニア州	4,645㎡	●
2021年4月	バンクーバー店 / ワシントン州	4,493㎡	
2021年6月	クエイルスプリングス店 / オクラホマ州	4,020㎡	
2022年6月	ペンブロークレイクス店 / フロリダ州	9,442㎡	●
2022年8月	ローズビル店 / カリフォルニア州	4,164㎡	
2022年8月	サウスヒル店 / ワシントン州	4,834㎡	

※『好調店舗(黄色)』と『平均店舗(緑色)』と『低調店舗(ピンク色)』に色分けしております。

# 店舗の状況

## 出退店・期末店舗数の推移

連結計画修正に伴い店舗数を変更しております。

日本	～2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 修正計画
出店数	119	—	2	1	2	1	1	—	—	1	1
退店数	8	—	—	1	8	—	4	2	3	2	1
期末店舗数	111	111	113	113	107	108	105	103	100	99	99

米国	～2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 修正計画
出店数	2	1	2	4	6	6	11	9	5	2	4
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	1
期末店舗数	2	3	5	9	15	21	32	41	44	46	49

中国	～2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 修正計画
出店数	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2	1
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
期末店舗数	—	—	—	—	—	—	—	—	1	3	4

連結	～2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期 修正計画
期末総店舗数	113	114	118	122	122	129	137	144	145	149	152

## 日本国内99店舗内訳（2022年10月末現在）

形態別				店舗数
スタンダードタイプ		スタジアムタイプ		
繁華街店舗	ロードサイド店舗	繁華街店舗	ロードサイド店舗	
9	37	1	52	99

区分別		店舗数
賃借店舗	所有店舗	
77	22	99

※所有店舗には、土地建物所有の8店舗と借地権付建物所有の14店舗を含んでおります。

## 国内外エリア別152店舗内訳（2022年10月末現在）

出店エリア	日本								米国	中国	合計
	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	小計			
店舗数	11	4	30	13	23	7	11	99	49	4	152
シェア	7.2%	2.6%	19.9%	8.6%	15.1%	4.6%	7.2%	65.2%	32.2%	2.6%	100%

# SDGsへの対応

ラウンドワンでは、経営から独立したサステナビリティ諮問委員会を設置し、各部門の人員で構成される横断的な組織であるサステナビリティ推進チームが各SDGs目標達成に向け、積極的な対応を検討しております。

## ●エネルギー／水資源問題への取り組み

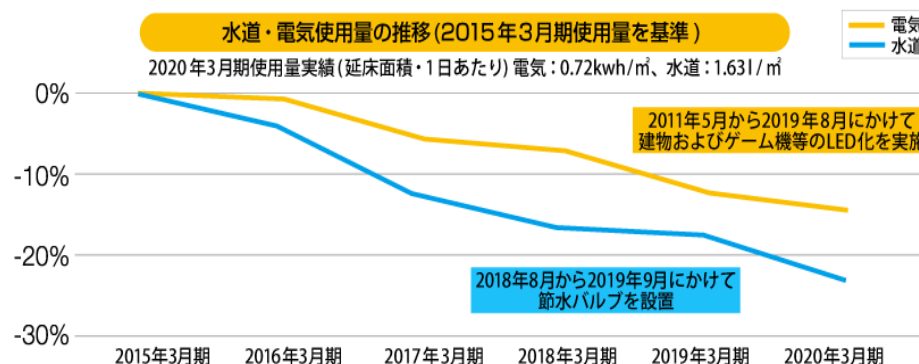
- ・LED照明への切替  
店内照明・ボウリング設備・アミューズメントのクレーンゲーム機等を切替。
- ・節水バルブの設置  
カラオケキッチン・フードカウンターに設置。

### エネルギー問題への取り組みに対する受賞歴

- ・「資源エネルギー庁長官賞」（2019年12月 ダイキン工業株式会社と共同受賞）  
一般財団法人省エネルギーセンター主催 2019年度省エネ大賞 省エネ事例部門
- ・「おおさか気候変動対策賞 特別賞」（2022年3月）  
大阪府主催



2019年度省エネ大賞  
資源エネルギー庁長官賞

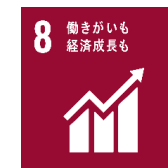


※2021年3月期と2022年3月期については、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や時短営業等があったため比較対象から除いております。

## ●その他の取り組み

- ・SDGsリース『みらい2030@』への参加  
三井住友ファイナンス&リース株式会社とのリース契約を通して、リース料の一部をSDGs達成に資する公益財団法人またはNPO法人などへ寄付できる取り組み。2020年3月契約リースと2021年3月契約リースで認定NPO法人キッズドアへの寄付を実施。

※認定NPO法人キッズドアは「すべての子どもが夢や希望をもてる社会」を目指し、貧困の連鎖を断ち切る為、小学生から高校生・若者まで幅広い層への無料学習会の運営を中心に活動している団体。



その他SDGsへの取り組みに関しましては、下記ホームページをご参照ください。

<https://www.round1.co.jp/company/company/sdgs.html>

# 〈補足資料〉

## 2023年3月期修正計画①



(単位: 億円)

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

### 2023年3月期 (2022年4月～2023年3月) 連結修正計画

								通期計画
		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期計画	第4四半期計画	下期計画	
損益	ボウリング	56.1	62.7	118.8	59.2	77.9	137.2	256.0
	アミューズメント	185.6	225.6	411.2	194.4	228.7	423.1	834.4
	カラオケ・飲食	28.2	31.7	60.0	32.8	43.2	76.1	136.2
	スポッチャ	31.6	37.5	69.1	31.8	47.9	79.7	148.9
	クレッチャ	0.6	0.6	1.2	0.7	0.8	1.5	2.8
	その他	6.8	7.3	14.2	7.3	7.8	15.2	29.4
	総売上	309.1	365.7	674.8	326.5	406.5	733.0	1,407.9
	売上原価	274.8	309.4	584.3	292.0	313.5	605.6	1,189.9
	売上総利益	34.2	56.3	90.5	34.5	92.9	127.4	218.0
	販売費及び一般管理費	10.6	10.6	21.2	11.7	11.8	23.6	44.8
	営業利益	23.5	45.7	69.2	22.7	81.1	103.8	173.1
	営業外損益	2.2	△0.3	1.8	△1.6	△1.5	△3.2	△1.3
	経常利益	25.8	45.3	71.1	21.0	79.6	100.6	171.7
	売上高経常利益率	8.4%	12.4%	10.5%	6.4%	19.6%	13.7%	12.2%
特別損益	△0.2	△0.0	△0.3	△0.2	△6.8	△7.1	※ △7.4	
税金等調整前当期純利益	25.5	45.3	70.8	20.7	72.7	93.5	164.3	
法人税等	5.2	13.1	18.4	8.0	20.6	28.7	47.1	
当期純利益	20.2	32.1	52.4	12.7	52.1	64.8	117.2	
減価償却費 (内リース減価償却費)		46.3(23.7)	49.7(25.1)	96.1(48.9)	50.9(26.2)	53.1(28.0)	104.1(54.3)	200.2(103.3)

※ 特別損益：△7.4億円 (減損損失 △6.6億円、固定資産除却損等 △1.6億円、新株予約権戻入益 +0.8億円)

# 〈補足資料〉

## 2023年3月期修正計画②



(単位: 億円)

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

### 2023年3月期 (2022年4月～2023年3月) 国内修正計画

								下期計画	通期計画
		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期計画	第4四半期計画			
損益	ボウリング	43.2	48.1	91.3	43.3	57.4	100.7	192.1	
	アミューズメント	101.8	125.2	227.0	117.3	132.4	249.7	476.8	
	カラオケ	14.3	16.5	30.8	16.7	19.3	36.1	67.0	
	スポッチャ	28.6	33.3	61.9	28.5	43.6	72.2	134.2	
	クレッチャ	0.6	0.6	1.2	0.7	0.8	1.5	2.8	
	その他	6.8	7.3	14.2	7.3	7.8	15.1	29.4	
	総売上	195.5	231.2	426.7	214.1	261.5	475.7	902.5	
	売上原価	187.3	206.2	393.5	199.2	206.1	405.4	799.0	
	売上総利益	8.1	25.0	33.1	14.8	55.4	70.3	103.5	
	販売費及び一般管理費	5.9	5.7	11.6	6.6	6.7	13.4	25.0	
	営業利益	2.2	19.2	21.5	8.2	48.6	56.9	78.4	
	営業外損益	2.6	0.3	2.9	△0.8	△0.8	△1.7	1.2	
	経常利益	4.9	19.5	24.5	7.3	47.7	55.1	※1 79.6	
	売上高経常利益率	2.5%	8.5%	5.7%	3.4%	18.3%	11.6%	8.8%	
	特別損益	△0.2	0.3	0.1	△0.2	△0.2	△0.5	※2 △0.3	
税金等調整前当期純利益	4.7	19.9	24.6	7.0	47.5	54.6	79.3		
法人税等	0.6	7.6	8.3	4.5	13.3	17.9	26.2		
当期純利益	4.0	12.2	16.3	2.5	34.1	36.7	53.0		
減価償却費 (内リース減価償却費)	28.2(22.4)	29.6(23.6)	57.9(46.1)	30.8(24.8)	32.7(26.4)	63.6(51.2)	121.5(97.4)		

※1 受取ロイヤリティ 24.7億円を含めない経常利益を記載しております。ロイヤリティを含めた場合の通期計画 経常利益は、104.3億円となります。

※2 特別損益：△0.3億円 (固定資産除却損等 △1.1億円、新株予約権戻入益 +0.8億円)

2023年3月期修正計画③

2023年3月期(2022年4月～2023年3月)米国修正計画 実績・計画1ドル=134.04円換算

(単位:億円)

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

		第1四半期実績	第2四半期実績	上期実績	第3四半期計画	第4四半期計画	下期計画	通期計画
損 益	ボウリング	12.7	14.2	26.9	15.5	20.1	35.6	62.6
	アミューズメント	82.9	99.1	182.1	75.5	94.0	169.6	351.7
	飲食・パーティー等	13.8	15.0	28.9	15.9	23.7	39.6	68.6
	スポッチャ	2.4	3.4	5.9	2.5	3.2	5.8	11.7
	総売上	112.0	131.9	244.0	109.6	141.1	250.7	494.7
	売上原価	83.7	98.6	182.4	87.7	101.7	189.5	371.9
	売上総利益	28.2	33.3	61.5	21.8	39.3	61.1	122.7
	販売費及び一般管理費	3.8	3.9	7.7	4.2	4.2	8.4	16.2
	営業利益	24.4	29.3	53.7	17.5	35.1	52.7	106.4
	営業外損益	△0.3	△0.6	△1.0	△0.5	△0.4	△1.0	△2.0
	経常利益	24.0	28.7	52.7	17.0	34.6	51.7	※1 104.4
	売上高経常利益率	21.4%	21.8%	21.6%	15.6%	24.5%	20.6%	21.1%
	特別損益	△0.0	△0.3	△0.4	—	—	—	※2 △0.4
	税金等調整前当期純利益	23.9	28.3	52.2	17.0	34.6	51.7	103.9
法人税等	4.5	5.4	9.9	3.5	7.2	10.7	20.7	
当期純利益	19.3	22.9	42.3	13.5	27.3	40.9	83.2	
減価償却費(内リース減価償却費)		16.1(0.4)	18.0(0.4)	34.2(0.9)	17.9(0.4)	18.1(0.4)	36.0(0.8)	70.3(1.7)

※1 支払ロイヤリティ24.7億円を含めない経常利益を記載しております。ロイヤリティを含めた場合の通期計画 経常利益は、79.7億円となります。

※2 特別損益：固定資産除却損等 △0.4億円

# 〈補足資料〉

## 2022年3月期実績①



2022年3月期(2021年4月～2022年3月)連結実績

(単位:億円)

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

								通期
		第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
損益	ボウリング	32.7	39.7	72.4	47.5	57.6	105.2	177.6
	アミューズメント	114.4	147.6	262.0	149.6	173.5	323.1	585.1
	カラオケ・飲食	12.2	14.0	26.3	22.6	23.1	45.8	72.1
	スポッチャ	17.2	23.2	40.4	25.5	36.2	61.7	102.2
	クレッチャ	0.7	0.8	1.6	0.7	0.7	1.5	3.1
	その他	4.9	5.5	10.4	6.2	7.0	13.3	23.7
	総売上	182.4	231.0	413.4	252.3	298.4	550.7	964.2
	売上原価	209.6	232.9	442.6	242.9	258.4	501.4	944.0
	売上総利益	△27.2	△1.9	△29.1	9.3	40.0	49.3	20.1
	販売費及び一般管理費	8.4	9.0	17.5	9.7	10.1	19.8	37.4
	営業利益	△35.7	△11.0	△46.7	△0.4	29.8	29.4	△17.2
	営業外損益	△0.0	21.3	21.2	27.7	21.8	49.5	70.8
	経常利益	△35.7	10.3	△25.4	27.3	51.7	79.0	53.6
	売上高経常利益率	—	4.5%	—	10.8%	17.3%	14.4%	5.6%
	特別損益	△0.2	9.0	8.7	△1.7	△17.8	△19.6	※△10.8
税金等調整前当期純利益	△36.0	19.3	△16.6	25.5	33.8	59.3	42.7	
法人税等	3.2	1.2	4.5	△6.6	5.4	△1.1	3.3	
当期純利益	△39.2	18.0	△21.1	32.1	28.4	60.5	39.3	
減価償却費(内リース減価償却費)	38.9(20.6)	40.4(21.3)	79.3(42.0)	40.5(20.3)	43.6(23.1)	84.2(43.5)	163.6(85.5)	

※特別損益：△10.8億円(減損損失 △16.7億円、賃貸借契約の変更に伴う違約金 +9.0億円、店舗閉鎖損失 △1.9億円、固定資産除却損等 △1.2億円)

# 〈補足資料〉

## 2022年3月期実績②



(単位:億円)

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

### 2022年3月期(2021年4月～2022年3月)国内実績

								通期
		第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
損益	ボウリング	25.6	30.2	55.9	37.9	46.3	84.2	140.2
	アミューズメント	60.1	82.5	142.7	95.0	101.7	196.8	339.5
	カラオケ	5.9	5.5	11.5	12.8	12.0	24.8	36.4
	スポッチャ	15.7	21.1	36.8	23.5	33.7	57.2	94.1
	クレッチャ	0.7	0.8	1.6	0.7	0.7	1.5	3.1
	その他	4.9	5.5	10.4	6.1	7.0	13.2	23.7
	総売上	113.3	145.9	259.2	176.3	201.7	378.0	637.2
	売上原価	150.9	161.6	312.6	173.1	181.1	354.2	666.8
	売上総利益	△37.6	△15.7	△53.3	3.1	20.5	23.7	△29.6
	販売費及び一般管理費	4.9	5.4	10.3	6.0	6.2	12.2	22.6
	営業利益	△42.6	△21.1	△63.7	△2.8	14.3	11.5	△52.2
	営業外損益	1.4	21.8	23.2	28.8	22.0	50.9	74.2
	経常利益	△41.1	0.6	△40.4	26.0	36.4	62.4	※1 21.9
	売上高経常利益率	—	0.5%	—	14.8%	18.1%	16.5%	3.4%
特別損益	△0.2	9.0	8.7	△0.1	△18.4	△18.6	※2 △9.8	
税金等調整前当期純利益	△41.4	9.7	△31.6	25.8	17.9	43.7	12.0	
法人税等	1.7	△0.8	0.9	△6.7	4.3	△2.4	△1.4	
当期純利益	△43.2	10.5	△32.6	32.6	13.5	46.1	13.5	
減価償却費(内リース減価償却費)	24.4(18.8)	25.0(19.3)	49.5(38.2)	25.0(19.0)	26.9(20.7)	51.9(39.8)	101.5(78.0)	

※1 受取ロイヤリティ13.5億円を含めない経常利益を記載しております。ロイヤリティを含めた場合の通期計画 経常利益は、35.5億円となります。

※2 特別損益：△9.8億円(賃貸借契約の変更に伴う違約金+9.0億円、関係会社出資金評価損△17.9億円、固定資産除却損等△0.9億円)



# 〈補足資料〉

## 2022年3月期実績③



2022年3月期(2021年4月～2022年3月)米国実績 1ドル=112.40円換算

(単位:億円)

※0.1億円未満切捨、%は四捨五入表示

								通期
		第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
損 益	ボウリング	7.0	9.3	16.4	9.4	10.9	20.3	36.7
	アミューズメント	54.0	64.6	118.7	53.5	69.9	123.4	242.2
	飲食・パーティー等	6.2	8.4	14.7	9.7	10.9	20.7	35.4
	スポッチャ	1.3	1.9	3.3	1.6	1.8	3.4	6.8
	総売上	68.8	84.4	153.2	74.3	93.6	168.0	321.3
	売上原価	56.6	68.7	125.3	66.5	71.5	138.1	263.4
	売上総利益	12.1	15.7	27.9	7.8	22.0	29.9	57.8
	販売費及び一般管理費	3.0	2.5	5.6	3.1	3.2	6.3	12.0
	営業利益	9.1	13.1	22.2	4.6	18.8	23.5	45.8
	営業外損益	△0.6	0.1	△0.4	△0.3	0.0	△0.2	△0.7
	経常利益	8.4	13.3	21.8	4.3	18.9	23.3	※1 45.1
	売上高経常利益率	12.3%	15.8%	14.3%	5.9%	20.2%	13.9%	14.1%
	特別損益	△0.0	△0.0	△0.0	△0.1	△9.6	△9.8	※2 △9.8
税金等調整前当期純利益	8.4	13.3	21.8	4.2	9.2	13.4	35.3	
法人税等	1.4	2.0	3.5	0.1	1.0	1.2	4.7	
当期純利益	7.0	11.2	18.2	4.1	8.1	12.2	30.5	
減価償却費(内リース減価償却費)		13.3(1.0)	13.6(0.8)	27.0(1.8)	14.1(0.6)	14.4(0.4)	28.5(1.1)	55.6(3.0)

※1 支払ロイヤリティ13.5億円を含めない経常利益を記載しております。ロイヤリティを含めた場合の通期計画 経常利益は、31.6億円となります。

※2 特別損益：△9.8億円(減損損失 △9.5億円、固定資産除却損等 △0.3億円)

# 各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



## 本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません(万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます)。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

## IR方針(サイレンス期間)について

当社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表(四半期決算を含む)の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

## ホームページへのアクセス先

<https://www.round1.co.jp/> もしくは

IRお問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL 06(6647)6600 / 平日 10:00~19:00